

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2022

7

No.211

特集 このまちでチャレンジする



# このまちでチャレンジする

伝統や文化を継承する人。新たなことを創造する人。このまちにはチャレンジする人がいます。そして、その近くには影ながら支えてくれる人たちがいます。今月は2人のチャレンジを取り上げます。



木工作品も手掛け、ワークショップ等も開催しています



心も身体もやすらぐひととき



プレーパークに決まった遊び方はなく、誰もが自由に楽しめる空間です。1回目は積雪のある中での開催でした

**イベント告知**  
自由に遊ぼう!  
●日にち/7月24日(日)  
8月21日(日)  
●会場/町内のどこか(毎回変更)



しゅんいち 勝部 駿一さん

■プロフィール

岡山県出身。農林大学校出身の父の勧めもあり、高校卒業後、島根県立農林大学校に進学。現在2年生



幼少期から自然の中で遊んでいた勝部さん(左下)



「飯南の輝く女性展」の様子。景山さんの作品30点を含め、53点が展示され、多くの作品に、来場者は見入っていました



まき 景山 真貴さん  
(作家名:かげやまき)

■プロフィール

飯南町を拠点に活動する絵本作家。「がまぐちがえるのつゆくさじむしょ」(フレール館出版)など、優しいタッチの絵本やイラストを手掛ける

## 自由に遊べる空間を

毎月、町内で開催される「飯南プレーパークα」。まちの豊かな自然を活かし、子どもから大人まで幅広い世代に、自然の中で遊ぶ楽しさを知ってもらうことを目的に開催されています。

これまで6回開催されている取組の中心となり、奮闘する勝部駿一さん。農林大学校に通いながら、自らのやりたいことにもチャレンジしていきます。

勝部さんは進学で飯南町にきた際、外で遊ぶ子どもたちの姿を見かけないことに違和感を覚え、「もつと自由に遊べる空間があれば」と思ったそう。

そんな勝部さんの想いがカ



緊張感をもってペンをいれます

## 企画展で得たもの

5月24日から30日の1週間、松江市のタウンプラザしまねで開催された「飯南の輝く女性展」。飯南町でいきいきと活動する女性の作品が展示され、多くの来場者が訪れました。今回、作品を出展した一人が絵本作家の景山真貴さんです。

今回の作品展は、景山さんを知る住民の有志が企画し、提案したものの、誘いを受けた景山さんは、どんな作品を展示するべきか、少し悩んだそう。「飯南町を連想していただけのように」と思っ、家の周

## 続けることができる環境

今回の作品展だけでなく、景山さんには、このまちでの活動を支える存在がいます。

景山さんが東京で活動をはじめたのは約20年前。作品展への出展など、精力的に活動していましたが、17年前、創作環境を変えるため、Uターンしました。

Uターンしてからは、東京にいた時とは違い、自分の作品を観てもらったり、他の作家や出版社の人と会ったりする機会も減ったのだそう。

たちになったきっかけは、昨年10月、町の社会福祉協議会主催の話し合いに参加したこと。話し合いのテーマは「子どもから高齢者まで交流できる取組」でした。

ここで、勝部さんはプレーパークを提案。「幼少期の自分の居場所であり、自由に遊べた空間を飯南町にも」と思ったことが、提案した理由です。閉会后、参加者から「ぜひやってみよう」と声を掛けられました。協力してくれる人がどんどん増え、勝部さんの想いが実現に向けて動き出しました。

## 頼れる人たちと共に

学校の中にも頼れる存在がいます。農林大学校の担任の先生も活動を支えてくれています。「『何でもやってみたらいい』と言ってくれるだけではなく、自分たちが気付かないところを気にかけてくれます」と話す勝部さん。身近な味方の存在も大きいようです。



自由に楽しめるのがいいところ



難しさを感じたからこそ、達成感のある作品に(役場本庁舎周辺のマップ絵)

「それでも仕事はあります。こちらでの仕事は、地元の方のお手伝いができるのでうれしい」と景山さん。今では、地元の人から仕事を依頼されることも増えてきました。「イラストを入れた地域のマップ絵を描く仕事などは、難しさを感じつつも、新たな発見や刺激があつて。一つ一つの仕事に、楽しみを見つけながら描いています」。

「この仕事をしていて不安もありますが、家族はもちろん、私の活動を応援し、背中を押してくれる人たちがいます。支えられていることを実感しています」。周囲の力を借りながら、景山さんは描き続けます。

6.11  
土

ともだちづくりツアー  
デイキャンプ in 琴引ビレッジ  
山荘キャンプ場

町内5つの公民館で組織する「ともだちづくりツアー実行委員会」主催の若者交流イベントが開催されました。参加者はテントを張り、火を起こした後、焚き火でホットサンドなどのキャンプ飯を作りました。食後はターゲットバードゴルフ（パドミントンの羽をつけたゴルフボールを打つスポーツ）やキャッチボールを楽しみました。

ともだちづくりツアーは、町内の若者同士のつながりづくりを目的に、今年度、イベントを3回開催予定。  
2回目：10月8日（土）  
3回目：11月12日（土）



当日は7人が参加し、交流を深めました

※イベントの詳細や申込みは各公民館にお問い合わせください。  
ともだちづくりツアー実行委員会  
公式LINE（イベントの情報が発信されています）



協力して作った料理の味は格別です

6.12  
日

初夏を彩る60万本のポピー  
ポピー祭

東三瓶フラワーバレーのイベント広場で、3年振りにポピー祭が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、ステージイベントや飲食ブースはありませんでしたが、まちの特産品が当たる特別抽選会が行われました。抽選会場横のブースでは「志津見湖フォトコンテスト」の写真が展示されました。

当日は天候に恵まれ、町内外から多くの来場者が訪れ、色とりどりに咲くポピーを撮影するなどして賑わいました。



一面に咲き誇るポピー

6.18  
土

平和への願いを込めて  
1000日目の鐘が鳴り響く

赤名にある西蔵寺で、ウクライナの平和を願い、参拝者が鐘を鳴らす行事が行われました。

鐘を鳴らし始めて1000日目となる今回は、地元住民などが参拝。14時（ウクライナの7時に、戦争の早期終息と「ウクライナに平和の朝が訪れるように」との願いを込めて鐘を鳴らしました。

この行事は、今年の3月11日から毎日継続。今後は、月に1回行われる予定です。



「平和の鐘」が鳴り響く

6.18  
土

ものづくりに挑戦  
レジンアクセサリーと  
竹弓矢をつくらう

赤名小学校の児童を対象に、赤名公民館主催のものづくり教室が開催されました。

雲南市在住で、林業活用イベントなどを企画・運営する松木海さん（かみ）を講師に迎え、紫外線に反応して固まる樹脂を利用した「レジンアクセサリー」と、「竹弓矢」を作りました。

参加した児童は、細かい作業や、普段あまり使うことのない道具での作業に苦戦しましたが、友達や保護者と協力して完成させました。



完成した弓矢で的を狙います

6.26  
日

飯南町長杯争奪  
ゲートボール大会

琴引ビレッジ屋内ゲートボール場を会場に、第17回目となるゲートボール大会が開催されました。

8チームが、2つのコートに分かれ4チームごとのリーグ戦と、順位決定戦を行いました。参加者はチームで協力し、笑顔でプレーを楽しんでいました。

主催者の飯南町ゲートボール協会加瀬部会長は「コロナ禍ではあるが開催できてよかった。皆さん、健康に気を付けて、何歳になってもプレーしてほしい」と話していました。



優勝した志津見Aチームの皆さん

6.23  
木

全国とつながる  
ご当地健康体操

益田市吉田公民館主催の「全国のご当地健康体操」が、上赤名向谷公民館で行われました。

北は北海道から南は九州まで、全国16カ所の会場に集まった参加者が、オンラインでつながりました。

参加者は、各市町の説明を聞いた後、各地のご当地健康体操を全員で行いました。

普段から飯南町で行われている「長生き体操」とは一味違う体操で、参加者は楽しんで体を動かしていました。



向谷自治会の住民7人が参加

6.27  
月

いっしょにやん人つなぎ基金  
事業認定書贈呈式

いっしょにやん人つなぎ基金事業認定書が、飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会の作野広和会長から「小田真木若者の会」に贈呈されました。

小田真木若者の会は、旧小田小学校校庭にイルミネーションや、鯉のぼりを設置するイベントなどを通じて、地域づくりに取り組んでいます。

同会の奥野匠さんは「これからも細く長く活動を継続し、地域の皆さんに喜んでもらえれば」と話していました。



今回の認定で14団体目



6月30日にクレジットを活用した証明書を交付しました

本町は、町有林の整備を進める中で、間伐により成長する造林木の二酸化炭素の吸収量をクレジット化(数値化して売買取引可能な形にする)する取組を、令和2年度から行っています。

今年度からは、J・クレジット認証委員会(経済産業省等が運営)で認証を受けたクレジットの企業等へ、販売を開始しています。

この度、二酸化炭素排出量の削減に取り組み(株)日本旅行とJ・クレジットの売買契約を締結し、初めてクレジットを販売しました。

**(株)日本旅行に  
J・クレジットを販売**

6月7日(火)



「ありがとう」の声が所内に響く

(株)藤原建設から桜ヶ台保育所に、「コロナ対策のパーティーション(30器)」と「建設現場で活躍する乗り物の絵本(8冊)」の寄贈がありました。

パーティーションは、昼ご飯やおやつにの時間に使用され、絵本は読み聞かせなどで活用される予定です。

藤原直城専務は「子どもたちの声が響く、賑やかな食事時間が戻ってきてくれたらうれしいです。絵本が、子どもたちが建設業に興味を持つきっかけになれば」と話していました。

**パーティーション  
絵本が寄贈**

6月14日(火)



参加者同士で講演を聞いての疑問や感想を話し合いました

地域や学校の未来はどうあるべきかを考えるシンポジウムを、来島交流センターで開催しました。

町内の学校の教職員や保護者など約50人が参加。島根大学教授の作野広和氏の講演に、参加者は耳を傾けました。

シンポジウム前には、町の教育環境基本方針検討委員会を開催。

今回のシンポジウムと検討委員会を皮切りに、町民の皆さんと共に、本町にふさわしい教育や学校のあり方を協議していきます。

**「地域と学校の未来シンポジウム」  
教育環境基本方針検討委員会を開催**

6月27日(日)



1回目の教育環境基本方針検討委員会の様子



シンポジウムで講演する作野広和教授

7.1  
金

**飛び交う無数のホタル  
きじま里山講座ホタル観賞会**

来島公民館主催の「ホタル観賞会」が開催されました。

当日は、小田ふるさと回想館で、三瓶自然館サヒメルの学芸員から、ホタルの生態や種類などの説明を受けた後、奥小田地区にある観賞場所へ移動しました。

辺りが暗くなると、ゲンジボタル、ヒメボタルの光が輝いていました。参加者は「初めてこんな数のホタルを見て感動しました」と話していました。



地域の子どもなど約40人が参加

7.2  
土

**夏の夜空を彩る大輪の花火  
半夏まつり**

赤来夏まつり実行委員会主催の半夏まつりが、3年振りに開催されました。

夏の夜空に打ち上げられた花火を、町内外からの来場者が楽しみました。多くの方が、カメラやスマートフォンで花火を撮影している中、赤名小学校裏の瀬戸山城址まで登って、写真を撮影する方も見られました。

花火の様子は、自宅でも楽しむことができるよう、飯南町・雲南市のケーブルテレビで生中継されました。



約1千発の花火が夜空に打ち上げられました

7.3  
日

**中国地方最大級のレース  
飯南ヒルクライム2022**

急勾配を駆け上がる自転車レース「飯南ヒルクライム」が4年振りに開催されました。

今年度はコースを変更し、美郷町魚切地区をスタートし、飯南町向谷地区がゴール。棚田など田舎ならではの景観を楽しめる全長7.7キロメートル、高低差約400メートルのコースとなりました。

レースには、10代から60代まで幅広い世代約180人が県内外から参加。沿道からは町民の皆さんが、風を切って走る自転車の集団に手を振り応援していました。



優勝目指してスタート



急な上り坂を進む



特産品をかけて参加者全員でじゃんけん大会

災害時支援の協定を締結

6月29日水

本町と三菱自動車工業(株)、西日本三菱自動車販売(株)の間で、「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結しました。

三菱自動車工業(株)は、全国各地の大規模災害時に、人員や物資の輸送、電源活用のために電動車両を派遣。これまでのノウハウを活かし、本町で停電を伴う災害が発生した場合に、電動車両等を派遣し、必要な電力の確保に協力していただきます。



三菱自動車工業(株)の佐々木部長(左)と西日本三菱自動車販売(株)の田中部長(右)

ブランドメッセージ総選挙始まる

まちの魅力や目指す姿を表した言葉「ブランドメッセージ」を選ぶ総選挙が始まっています。皆さんが共感できる言葉、使いたくなるメッセージへぜひ投票してみてください。

- 「町民の皆さんが考案した候補案(4つ)」
- 「ここ、かえるまち。」
- 余白あります。
- あそびがあるまち。
- ゆうのまち、いいなん。

- 投票期限 7月31日(日)まで
- 投票方法 WEB投票(町ホームページから、投票ページに移動できます)
- 投票所での投票(Aコープ各店、金融機関など町内へ投票箱を設置)



WEB投票はこちらから

■問合せ まちづくり推進課 76・2864

まちを元気に！地域おこし協力隊

「地域おこし協力隊」は、地域外の人材を受け入れ、最長で3年間、地域の課題解決に取り組みながら、隊員本人のその後の定住定着を図る

制度。飯南町では、これまでに42人の隊員が活動してきました。今年度は8人の隊員が活動中です。



前田 千紗 (まちづくり推進課) 国道54号沿線の活性化対策  
石橋 篤 (まちづくり推進課) 下米島川尻地区での農業支援、集落支援  
永瀬 友真 (まちづくり推進課) 飯南高校魅力化コーディネーター キュリア教育、生徒募集  
高尾真那実 (まちづくり推進課) 新任 飯南高校魅力化コーディネーター キュリア教育、生徒募集 (令和4年7月着任)



瀧尻 恵二 (教育委員会) 飯南町学習支援館での学習指導、運営管理  
松尾 由貴 (産業振興課) ファームアシスト飯南での農業支援  
古賀崇真子 (産業振興課) 大しめなわ創作館での創作活動、PR活動  
藤谷さゆり (まちづくり推進課) さつまいも生産者協議会での農業支援

楽しいっばい 図書館探検 飯南町立図書館

●中央図書館 76・2160  
●頓原図書館 72・0301



子どもたちが待ちに待った夏休みがやってきました。今年も夏休み企画を用意して、皆さんの来館をお待ちしています。

- 【夏休み企画】 7月20日(水)～8月21日(日)
  - 【頓原図書館】
    - 趣味の講座 「絵手紙をかこう」
      - 日時 7月29日(金) 10時30分～12時
      - 講師 戸田寿美子さん
      - 場所 交流センターとんばら会議室
  - 【中央図書館】
    - 読み聞かせ研修会
      - 日時 7月31日(日) 13時30分～14時
      - 講師 児童専門書店「子どもの本つろば」店主 市ヶ坪裕子さん(安来市)
      - 場所 来島交流センター 多目的室

●【これでバッチリ！ 宿題お助けコーナー】 自由研究の本や工作、新聞づくりの本など、参考になる図書を集めました。課題図書も揃えています。

●【図書館夏まつり】 本を借りて、夏祭りを満喫。ヨーヨー釣りに金魚すくいなど、図書館オリジナルの屋台を用意しています。

●【おはなし会 大型かみしばい】 日時 8月21日(日) 10時30分～

【後期高齢者医療保険料率が決定】

令和4年度の保険料率が改正されました

令和4年度後期高齢者医療保険料率(県内均一)

均等割	50,880円
所得割	9.35%

※均等割/被保険者一人一人が均等に負担 (所得が低い世帯は、所得水準に応じて保険料の均等割額を軽減)  
※所得割/被保険者の前年(令和3年中)の総所得を基準に計算

保険料の軽減

世帯の所得状況に応じて下記のとおり均等割が軽減されます。

軽減割合	所得基準
7割軽減	43万円(+※2)以下
5割軽減	43万円(+※2)+28.5万円×(被保険者数)以下
2割軽減	43万円(+※2)+52万円×(被保険者数)以下

【※2 世帯主及び世帯の被保険者全員の年金・給与所得者数が2人以上の場合】 年金・給与所得者数が2人目以降、1人当たり10万円が追加

○保険料の算定・納付(※国保・後期高齢共通)

4月から6月の間は、仮算定により保険料を賦課しています。7月からは、確定した年間保険料額から、6月までに納付した保険料額を差し引いた残りの額を、来年3月までの9か月に分けて納めます。(年金からの天引きにより保険料を納めている人も同様)

■問合せ 住民課 76・2213  
保健福祉課 72・1770

【国民健康保険料率が決定】

保険料率の変更はありません

	令和4年度国民健康保険料率		
	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付分
所得割	7.62%	2.81%	2.55%
被保険者均等割	25,100円	9,600円	11,000円
世帯平等割	17,200円	6,600円	5,300円

※所得割/被保険者全員の前年(令和3年中)の総所得を基準に計算  
※被保険者均等割/被保険者一人一人が均等に負担  
※世帯平等割/被保険者の世帯ごとに負担

保険料の軽減

世帯の所得状況に応じて下記のとおり被保険者均等割と世帯平等割が軽減されます。

軽減割合	所得基準
7割軽減	43万円(+※1)以下
5割軽減	43万円+28.5万円×被保険者数(+※1)以下
2割軽減	43万円+52万円×被保険者数(+※1)以下

【※1 給与所得者等の場合】基準額が給与所得者の数が2人目以降、1人当たり10万円が追加

給与所得者等:  
○給与収入金額が55万円を超える人  
○公的年金等に係る所得を有する人(65歳未満:公的年金収入金額が60万円を超える人、65歳以上:公的年金収入金額が125万円を超える人)

保険料の減額

国民健康保険料の納税義務者の属する世帯内に、6歳に達する日以後の最初の3月31日以前である被保険者(未就学児)がある場合には、被保険者均等割額の1/2が減額されます。

上記の減額される世帯においては、その減額後の被保険者均等割額の1/2が減額されます。

healthycolumn  
**健康コラム**  
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

初めまして。松江市立病院研修医の黒川と申します。夏と言えば何を想像されますか。キャンプやスイカ割り、花火、海水浴など楽しいことやイベントが盛りだくさんですね。今回は、海水浴で、海洋生物に刺された場合の対処法をお話します。

海洋生物による咬刺傷では、受傷後、数分経つてからアナフィラキシーという急性のアレルギー症状を引き起こすことがあります。そのため溺れる危険性を考え、受傷直後の痛みの有無に関係なく、上陸することが大切です。その後、傷口をよく洗い、血が出ている場合はきれいな布などで押さえます。

**飯南病院 便り**

クラゲに刺されたら



松江市立病院 研修医 黒川 透

かけることが民間療法として有名ですが、調べてみると、半分正解で半分不正解のようです。お酢は、アンドンクラゲやハコクラゲといった、四角い形をしたクラゲには有効とされ、皮膚にまわりついた触手から新しく毒針が発射されるのを防いでくれるとされています。しかし、アカクラゲなど、それ以外のクラゲに対しては、触手を刺激してしまい逆効果とされています。そのため、刺されたクラゲの種類が分からない場合は、お酢の使用はやめておきましょう。他にもアルコール消毒、おしっこなどの民間療法も知られていますが、効果が無いため、やめてください。世の中にはいろいろな情報がありますが、どの情報も正しいかを自分の力で調べることも大切です。

**保健福祉センター 便り**

毎月19日は「食育の日」です  
**「疲労回復ビタミン」で夏バテ予防**

夏の暑さで食欲が落ちると、食べやすいそうめんばかり食べてしまうなど、偏った食事になりがちです。「疲労回復ビタミン」とも呼ばれる、「ビタミンB1」を取り入れた食事で、夏を乗り越えましょう。ビタミンB1が豊富な食材は豚肉・うなぎ・大豆製品(豆腐・納豆)などです。

ビタミンB1の吸収を助けてくれる、「アリシン」という辛み成分を含む玉ねぎやニラ、にんにくなども一緒に摂取するとより効果的です。

下記のレシピを参考に、ビタミンB1を取り入れてみましょう。

●冷しゃぶ梅肉ソースかけ (材料2人分)

- 豚肉しゃぶしゃぶ用 ...160グラム
- 赤玉ねぎ .....1/2個(100グラム)
- きゅうり .....1/2本(50グラム)
- レタス .....1枚(30グラム)
- 大葉 .....2枚
- 酒 .....大さじ2
- 【梅肉ソース】
- 梅干し(小) .....2個
- 醤油 .....小さじ1
- 酢 .....小さじ1
- 砂糖 .....小さじ1/2
- かつお節(小袋) .....1袋
- 水 .....大さじ2



エネルギー .....264キロカロリー  
たんぱく質 .....16.4グラム  
塩分 .....1.2グラム

～作り方～

- 鍋にお湯を沸かし、酒を入れて、豚肉を1枚ずつ、ゆっくりお湯に通し、ザルに上げて冷ます。
- 梅干しを細かく刻む。小袋のかつお節を揉んで、粉状にする。梅肉ソースの材料をボールに入れて混ぜる。
- きゅうりは斜めに千切りにする。レタスと大葉も千切りにする。赤玉ねぎはスライサーでスライスする。スライスしたものを空気に触れさせて、辛みを和らげる。(アリシンが流れ出るため、水にはさらさない。)
- 野菜を盛り付け、上に豚肉を盛り付け、梅肉ソースをかけて、千切りにした大葉を乗せる。

こんにちは  
農林大学校です。



オープンキャンパスで待っています  
(飯南キャンパス正面玄関前にて)

**島根県立農林大学校林業科  
森林のエキスパートをめざせ!**

●島根県立農林大学校  
☎0854-85-7012  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

**令和5年度学生募集**

島根県では「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。近年、森林資源が利用期を迎え、原木生産量が増加している一方、現場では担い手が不足しており、人材の育成が急務となっています。

中山間地域研究センター内の農林大学校林業科では、将来の林業を担う優れた技術者を養成するため、林業に必要な資格の取得に取り組むと共に、植林から伐採・利用までの実践経験を積み、林業の基本となる知識や技術を習得していきます。(令和4年度在校生 1年生13人・2年生16人・早期養成コース2人)。

地元で学び、地元での就職を考えている人は、林業科への入学をご検討ください。

住みよいまちへ  
**集落支援員**

志々地区  
集落支援員の  
桐原です。

町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

●防災研修

6月13日、防災研修を兼ねた「起震車体験会」を開催しました。当日は、声掛け訪問・陽サロ2号店のボランティアの皆さんも参加し、雲南消防署職員から、いつ起こるかかわからない地震や自然災害の話や、起震車体験をしたりと防災を考える日となりました。



地震の揺れを体験

●交流体験学習(昔の遊び)

6月3日、志々小学校児童と地域の皆さんが「昔の遊び」を通して交流しました。おはじきや十字架など、昔懐かしい遊びに児童たちの目は輝いていました。Iターンで志々地区に来てくれた子どもたちも多く、地域の昔の遊びがとても楽しかったようです。これからも地域と小学校の交流ができればと思います。



「志々小かなた」の字が浮かび上がります

●さつき保育所との交流

近くを散歩している保育所の子どもたちが「陽サロ2号店」へ毎回のよう立ち寄ってくれます。折り紙を持って来てくれたり、元気に挨拶してくれたり、歌ってくれたり。参加している地域の皆さんに元気を与えています。さつき保育所は、少人数ですが地域にとって元気の源となっています。

●草焼き文字

年々、大変になる草刈りですが、地域が少しでも楽しくなるようにと、刈った草を利用して、志々小学校対面の道路法面へ草焼き文字を作ってみました。教育目標「かしく」「なかよく」「たくましく」の頭文字をとって「かなた」。来年はどんな草焼き文字にしようか検討中です。

海上保安官募集

海上保安学校学生採用試験

- 受付期限 7月28日(木)まで
● 1次試験 9月25日(日)
● 海上保安大学校学生採用試験
● 受付期間 8月25日(木)～9月5日(月)
● 1次試験 10月29日(土)・30日(日)
※詳細は人事院が海上保安庁ホームページをご確認ください
■ 問合せ 浜田海上保安部管理課
☎ 0855・27・0770

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。
・安全：国の制度なので安心です(掛金の一部を国が助成)
・有利：掛金は全額非課税です(手数料なし)
・簡単：外部積立で管理が簡単です(退職金試算額などお知らせ)
■ 問合せ (独)勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部
☎ 03・6907・1234

雲南広域連合消防吏員募集

- 対象 平成9年4月2日～平成17年4月1日に生まれた人で、採用後、雲南市、奥出雲町、飯南町に居住できる人
● 申込期限 8月19日(金)
● 申込方法 持ち込み(平日8時30分～17時15分)、郵送(8月19日(金)消印有効)
● 試験日 (1次試験)9月18日(日)(2次試験)10月23日(日)
※受験手続き等の詳細は、直接お問い合わせください。
■ 問合せ 雲南消防本部 消防総務課
☎ 0854・40・0129

サマージャンボ宝くじ発売中

■ サマージャンボ宝くじ 7億円(1等5億円、前後賞各1億円)
■ サマージャンボミニ 3千万円
● 発売期間 8月5日(金)まで
● 抽選日 8月17日(水)
※この宝くじの収益金は、各県ごとの販売実績に基づいて配分され、市町村のまちづくりのために使われます。

元気回復券の利用は8月末まで

コロナウイルス対策で「飯南町元気回復券」を町民の皆さんに郵送配布しています(1人当たり1万円分)。令和4年8月31日までにご利用ください。
【利用できるお店】
元気回復券に同封した一覧表に記載しています。最新の利用可能店舗は、CATV、HPでご確認ください。
【感染症対策の徹底】
基本的な感染症対策(密の回避、マスクの着用等)を心がけてください。特に8月中は、店舗の混雑が予想されます。
■ 問合せ 産業振興課
☎ 76・2214



新型コロナで家計が急変した子育て世帯の皆さんへ

コロナウイルスの影響で、家計が急変したと認められる子育て世帯に給付金を支給します。次の子を養育している世帯の人は申請をお願いします。
● 被養育者
・ 18歳未満の子
・ 20歳未満の障がい児
※いずれも令和4年3月31日時点での年齢が基準
● 支給要件
コロナウイルスの影響を受けて家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者と同等の事情にあると認められる者
● 申請期限 令和5年2月28日(火)
● 提出書類
申請書(役場本庁舎と各支所に設置)、収入額が確認できる書類(申請者と配偶者の令和4年1月以降の任意の1カ月の収入で判定)
● 支給額
5万円(児童1人当たり)
※なお、住民税非課税の子育て世帯(18歳未満の子、または20歳未満の障がい児の養育者)には案内を郵送しています
■ 問合せ 住民課
☎ 76・2213

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864 (役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

Table with 2 columns: Company Name and Job Details. Includes entries for (株)あゆみ, 心くま歯科医院, (有)一福, (株)Aコープ西日本Aコープエルシー店, (株)Aコープ西日本Aコープきじま店, (株)Aコープ西日本Aコープあかな店, (株)ジュンテンドー 飯南店, 松江石油(株), 飯石森林組合, 三刀屋金属(株).

Table with 2 columns: Company Name and Job Details. Includes entries for (株)後藤建設, 松田建設(株), 森島建設(株), (有)榎原商事, (有)中山板金, 中国化成工業(株), (株)ニチフレ島根, 飯南町教育委員会.

安全に海を楽しむために

- 遊泳
・ 小さな子どもから絶対に目を離さない
・ 立入禁止区域や離岸流の危険がある場所で泳がない
・ 飲酒したら絶対に泳がない
● 釣り
・ あらかじめ家族、友人に、行先と帰宅時間を連絡しておく
・ ライフジャケットを着用する
・ 携帯電話を防水パックに入れて持って行く
● 小型船舶
・ 出発前に、機関の点検や残燃料を確認する
・ 常時適切な見張りを行い、ライフジャケットを着用する
・ 携帯電話を防水パックに入れて持って行く



詳細はこちらから

■ 問合せ 浜田海上保安部交通課
☎ 0855・27・0772

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

「飯南町ふるさとの森を知ろう(初夏)」を開催

6月19日(日)に、森林セラピーガイドのレベルアップ講座の 일환として「飯南町ふるさとの森を知ろう(初夏)」を開催しました。当日は15人が、お互いの山野草の知識を交換・共有。珍しい笹の花や、初夏に雪が咲いたように見えることから名前が付けられた「ユクノキ(雪の木/ミヤマフジキ)」、才谷コースに咲き始めた「コアジサイ」などを鑑賞しました。



また、この時期花期を迎える「ドクダミ」を使った「虫除けスプレー講座」も開催しました。繁殖力が強く、効能

の高さから「十葉」とも呼ばれるドクダミの花を、ホワイトリカーに漬け込み、スパイスとしても有名な「クローブ」「ハッカ」「ゼラニウム」「レモンユーカリ」などの精油もブレンドして、オリジナルの香りを作りました。昼食は、そば打ちのできるガイドの指導で作った手打ちそばを堪能しました。今後とも一般向けに多くの講座を予定しますので、ぜひご参加ください。



カメラガールズ 写真撮影会

5月22日(日)に、「カメラガールズ」の方を講師に招き、雲南エリアの写真愛好家の皆さんと一緒に、撮影会を開催しました。カメラマンの皆さんは、やはり目の付けどころが違いますね。見慣れたセラピーロードに「こんな景色があったのか」と、驚くような1枚をカメラに収めておられました。カメラ片手に散策もいいものですね。



文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。今月は「琴峯華句会」です。

俳句は日本の伝統文化の一つ。「5・7・5」の17文字で構成され、季語(季節を表す言葉)や「や」「かな」「けり」などの切れ字を入れるのが決まりで、主に自然や季節の移り変わりを題材にします。限られた文字数で、目の前の情景やそれを見て感じた喜怒哀楽などの感情を描写していきます。昭和14年の春に発足した琴峯華句会は、今年で84年目を迎えます。現在の会員は11人。幅広い世代が句を通して交流を深めています。

月1回の句会では、1人が5句ずつ持ち寄り、全ての句の中から自分好みの句を、5句ずつ選びます。そして、多くの人に選ばれた句の作者が、句にまつわる物語を語っています。奇数月には、「広報いーなん」に句を掲載させてもらっています。

限られた文字数で季語を使いながら、自分の想いを表現するのはとても難しいものです。しかし、自分の納得のいく形で表現できた時、ものすごい達成感があります。



自分好みの句に投票中。今日は誰の句が選ばれるのか楽しみです



歴代の句集。「高峰」「薫風」「琴峯華」などと名前を変えて発刊

俳句 琴峯華句会 六月の作品から

石のごと庭の暗きに暮 安部 豊枝  
木洩れ日は青葉の光もてそそぐ 石田シヅカ  
梅雨最中友との会話はすみおり 垣内 良野  
万緑の森に守られ美保神社 佐々木康子  
山裾の散歩たのしし五月晴 田部智津子

グミの実の赤に誘はれ頬張る子 土池 博子  
黒揚羽ダンスの相手決めかねて 朽木 豊子  
無住寺をつつむ静寂夏木立 松平富美子  
雲梯の次を掴めぬ夏の空 山崎智恵美  
緑濃し木々に棲みつく風さえも 八嶋 昭男

短歌 赤名短歌会 六月例会詠草

梅雨に入る前にイメージチェンジをと髪切りに行く土曜日の朝 澤田久美子  
重ねたるおのが齢に驚きぬ散る花の下ちと手を見る 鳥田 勝信  
玄関の衝立菖蒲池坊坊守しのぶ真木正善寺 澤田 勝登  
ハウス跡幾多の優しさに支えられ芋畑となりぬ浮かぶ亡夫の笑み 門所 詠子  
働きて来た証よしみじみと飾り立てるお指の哀し 本間 麗子  
若葉燃ゆ曇天続く夏空に午後の二時に平和の鐘の音 清原 豊明  
飛び立ちし子燕四羽戻り来て押しくらまんじゅう狭き巣の中 星野 敦子  
神木に藤の花房咲き垂りて峽より落つる滝となりけり 石田 フクエ  
ササユリは遠き思い出秘めて咲くさがしあぐねしかの山すそに 吉川 暎子

今日の人権標語  
「家族でつくる人権標語」  
優秀作品から

やめようよ  
じぶんがされて  
いやなこと

志々小5年 藤原 柑南さん  
家族名 藤原 さち恵さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかにかに 6月届出分

新生児 届出人 地区  
菅 千優ちゃん 龍 慈(八神)  
吉田 琥愛ちゃん 滯 弥(佐見)

やお名前 親族 地区  
高田 カズエ 様(92) 田村美恵(川東)  
高松 善一 様(85) 清 訓(赤名)  
吉村 三三子 様(65) 賢 三(上赤名)  
那須 琴美 様(93) 敏 明(奥畑)  
才間 フヂエ 様(89) 良 成(上米島)  
藤原 ヨ子 様(101) 光 夫(都加賀)  
塩田 安代 様(90) 実 (敷波)  
木村 和友 様(74) 芳 生(赤名)  
奥野 タマエ 様(89) 有 二(下米島)

今日の表紙

真夏の飯南町を走る飯南ヒルクライム。レースの時間は20〜30分しかありません。

この短時間のために、日々練習を重ねてきた選手たち。町民の皆さんの「ガンバレ」の声援と拍手を受け、ゴールを目指して、力を振り絞り、ペダルを踏んでいました。(6ページに関連記事)



2022

8

## まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 \* 文化・体育 ◆ その他

1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 固定資産税納期限</li> <li>◆ 国民健康保険料納期限</li> <li>◆ 後期高齢者医療保険料納期限</li> <li>* 来島地区一斉ラジオ体操(来島交流センター)</li> </ul>
2 火	
3 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
4 木	+ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター)
5 金	📖 全日本吹奏楽コンクール中学校小編成の部(出雲市)
6 土	◆ 飯南本執筆講座「ヒトカラ」(来島交流センター)
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
11 木 山の日	◆ 公民館5館共催事業「いかだ作りにチャレンジ」(頓原公民館)
12 金	
13 土	
14 日	* とんぼら一斉ラジオ体操(交流センターとんぼら)
15 月	◆ 二十歳のつどい(来島交流センター)
16 火	+ ころの健康相談日(保健福祉センター) ※完全予約制
17 水	◆ 町政座談会(谷笑楽校)
18 木	
19 金	
20 土	
21 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>* おはなし会(紙芝居)(中央図書館)</li> <li>◆ しまね家庭の日</li> <li>📖 PTA奉仕作業(赤名小・来島小・志々小)</li> </ul>
22 月	
23 火	◆ 町政座談会(赤名農村環境改善センター)
24 水	+ ほっと。Café(食講座【離乳食】)(来島保健センター) 📖 中学校始業式
25 木	
26 金	◆ 町政座談会(来島交流センター)
27 土	
28 日	
29 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>📖 小学校始業式</li> <li>◆ 町政座談会(ふれあいホールみせん)</li> </ul>
30 火	
31 水	<ul style="list-style-type: none"> <li>+ ほっと。Café(来島保健センター)</li> <li>◆ 町県民税納期限</li> <li>◆ 国民健康保険料納期限</li> <li>◆ 後期高齢者医療保険料納期限</li> </ul>



関西に住んで40年経った今でも「大阪に行く」「飯南に帰る」と言うほど飯南町を想う吉川さん。今の職場を退職したら、飯南町での生活を楽しまたいそう。「実家のお寺を住民の皆さんが集えるサロンのようにできたら」と話していました

「明日が就職試験の締切だけど、とりあえず受けてみなさい」。通っていた大学の教授の一言がきっかけで、就職先を決めた吉川さん。「とにかく働かないといけないと思って。深く考えないで就職したけど、いつの間にか35年も経っていました」と笑顔で話します。

吉川さんは、幼稚園から大学院まで、約8千人が通う(学)京都女子学園に勤務。学生を募集する広報や入試担当、総務部長を経て、令和元年から事務局長として、学校法人の経営全般を統括しています。

「事務局長となり、経営に携わるようになったタイミングと、時代の流れが重なって、私自身や組織に求められていることが大きく変わってきています」と吉川さん。

「学校は変わる・変えることが難しい組織」と話します。学校をより良くするには、職員自身が変化を恐れず、変わることを求められていると言います。「変化する意識を持つ

「明日が就職試験の締切だけど、とりあえず受けてみなさい」。通っていた大学の教授の一言がきっかけで、就職先を決めた吉川さん。「とにかく働かないといけないと思って。深く考えないで就職したけど、いつの間にか35年も経っていました」と笑顔で話します。

で、約8千人が通う(学)京都女子学園に勤務。学生を募集する広報や入試担当、総務部長を経て、令和元年から事務局長として、学校法人の経営全般を統括しています。

「事務局長となり、経営に携わるようになったタイミングと、時代の流れが重なって、私自身や組織に求められていることが大きく変わってきています」と吉川さん。

「学校は変わる・変えることが難しい組織」と話します。学校をより良くするには、職員自身が変化を恐れず、変わることを求められていると言います。「変化する意識を持つ



きつかわ たいがい  
吉川 大栄  
飯南町下赤名出身。赤来中学校卒業後、三刀屋高校、龍谷大学に進学。卒業後、学校法人京都女子学園に就職。広報・入試・大学改革担当等を歴任。現在、常務理事兼事務局長

人材を育てることを目指しています。多様化するニーズや変化する環境の中で、職員が率先して動けるように、働きやすい環境を整えることも必要です」と話します。

職員の育成や職場環境の改善を目指し、多忙な日々を送る中で、ストレスを感じることもあるそう。「飯南町では住職もしているの、月に数回は帰省しています。飯南町に帰って、実家の庭掃除をしたり、友人と会ったりすることが、気分転換になっています」と吉川さん。仕事の時間と飯南町で過ごす時間。吉川さん自身も変化を楽しんでいます。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物	
収集地区	収集日	収集日	収集日	
頓原	頓原連坦地	22日(月)	8日(月)	17日(水)
	八神連坦地	24日(水)	10日(水)	
	連坦地以外	23日(火)	9日(火)	
赤来	赤名連坦地	15日(月)	1日(月)	24日(水)
	来島連坦地	17日(水)	3日(水)	
	連坦地以外	16日(火)	2日(火)	

  

し尿汲取り日	汲取り日
汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	5日(金) 6日(土)
赤名	20日(土) 23日(火)
来島	12日(金) 17日(水)

【いいしクリーンセンター】 ☎72-9217  
【クリーン(株)】 ☎72-1401(頓原地域)  
【クリーン(株)】 ☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,623人(前月比+1人) 男性2,185人 女性2,438人 世帯数2,043戸 R4.7.1 現在

